

『死ぬ時』 作：ポチ子

『死ぬ時』 作..ポチ子

私が死ぬ時、

泣いてくれる人っているかなあ。

だってさ、

お母さんもお父さんもお姉ちゃんも、

年齢的には私より早く死ぬんだよ？

え、当たり前じゃん。

こっちは老衰で死ぬ気満々だから。

100まで生きるから！

でもさ、そんだけ長く生きちゃうと、

いま仲いい友達と、

ずっと仲がいい自信もないし。

もしもよ、もしも。

結婚もしないで、

今と同じで、職場で喋る人もいなくて、

友達とも連絡とってなかったとしたら、

私が死んだこと、

悲しんでくれる人なんかいるのかな。

死んじゃったんだ、あの人。

そのくらいで終わっちゃうかも。

『死ぬ時』 作：ポチ子

最後がそんなのなら、

私って何のために生きてたんだろう。

— 終わり —